



# 公共インフラ【道路・橋など】の役割や仕事

教科・分野 [社会、職業・生き方]

学年 [小5～中3] 活動時間 [座学1コマ、体験1～3コマ]

実施場所 [各学校 (体験内容により体育館、屋外)]



## 内容

### (1) ねらい

- ・道路・橋などの公共インフラは、人々が生活していくうえで、それぞれの役割があること・重要性を知る。
- ・普段何気なく使っている道路や橋などは、様々な仕事・人々によって支えられていることに気付くとともに、働くことの意義や役割を知る機会とする。
- ・建設に関する仕事は、様々な業種があることを知る。

### (2) 活動内容 (授業例)

#### 【座学】

- ・公共インフラとはどのようなものか
- ・浜松市の道路・橋・トンネルの歴史、数量などについて
- ・道路や橋などの計画・整備・維持管理等はどのように行われているか、どのような仕事があるか
- ・道路や橋などの維持管理の課題 (老朽化問題等) について

#### 【体験・見学】※可能な場合

- ・建設業者や建設コンサルタント業者の方と、実務体験 (左官、測量等) ができます。
- ・工事現場の見学を行うこともできます。

## 備考

- ・座学は無料ですが、体験は有料 (材料費) となる場合があります。(要相談)
- ・体験、工事現場の見学を希望する場合は、協力業者の都合によりますので、ご希望に添えない場合があります。
- ・座学と体験・工事現場の見学を併せて実施する場合、当日に両方実施、又は別日に分けての実施も可能です。

- ・学校が用意するもの：プロジェクター・スクリーン、ディスプレイ等
- ・申込みは3か月前までをお願いします。申込み後、打合せを行い、資料を作成します。
- ・授業時間や内容は要望に応じて対応可能です。
- ・市内全域出張可能です。
- ・オンラインでの授業は行っていません。

## 団体紹介

一般社団法人ジュニアサポーター浜松【住所:浜松市西区伊左地町 2460-2 UPCYCLE STUDIO】

ジュニアサポーター浜松は、令和3年4月に設立した団体です。弊社は、子供たちの大切な未来を応援するため、キャリア発達を促すための様々な活動（学校での授業、セミナー、職業体験等）を行っていきます。

【講師紹介】鈴木康二〔元浜松市職員（土木技術職員）〕

子供たちの大切な未来を応援するため、キャリア発達を促す様々な活動を行ってきたいという思いから、令和3年3月末に浜松市役所を退職し、ジュニアサポーター浜松を設立しました。

本授業は、浜松市役所在職中、道路の整備・維持管理に関する業務に携わったキャリアを活かし、道路や橋などの公共インフラを題材としてキャリア授業を行うものです。

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401